

コンクリート面及びALCパネル面

18章8節：つや有合成樹脂エマルションペイント塗り(EP-G)
水性ビルデック艶有（ヤニ止め仕様）

使用材料一覧表

規格 一般名称	商品名	ホルムアルデヒド 放散等級	希釈剤
1 JIS K 5663 合成樹脂エマルションシーラー	水性マイティーシーラーマルチ	F☆☆☆☆	—
2 JIS K 5660 つや有合成樹脂エマルションペイント	水性ビルデック艶有	F☆☆☆☆	水道水

塗装仕様

表18.2.5 コンクリート面及びALCパネル面の素地ごしらえ【A種】

工程	塗料その他			面の処理	
	規格番号	規格名称	種類		
1 乾燥	—		素地を十分に乾燥させる。		
2 汚れ、付着物除去	—		素地を傷つけないように除去する。		
3 下地調整塗り	JIS A 6916	建築用下地調整塗材	C-1又は C-2	全面に塗り付けて平滑にする。	
4 研磨紙ずり	研磨紙P120～220			乾燥後、表面を平らに研磨する。	
5 パテしごき	JIS A 6916	建築用下地調整塗材	C-1	全面にパテをしごき取り平滑にする。	
	JIS K 5669	合成樹脂エマルションパテ	耐水形		
6 研磨紙ずり	研磨紙P120～220			乾燥後、全面を平らに研磨する。	

(注) 1.ALCパネル面の場合は、工程3の前に合成樹脂エマルションシーラーを全面に塗り付ける。

2.合成樹脂エマルションパテは、外部に用いない。

3.工程3の建築用下地調整塗材のC-1、C-2の使い分けは、15.5.5[下地調整](a)及び(d)による。

表18.8.1 コンクリート面及びALCパネル面つや有合成樹脂エマルションペイント塗り【A種】

工程	商品名	色相	混合比率 (重量比)	希釈率%((重量比)	塗装方法	塗付け量 (kg/m ² /回)	塗装間隔 (20°C)
1 下塗り	水性マイティー シーラーマルチ	透明なブルー クリヤー	—	無希釈	刷毛 ローラー	0.07	2時間以上
					スプレー		
					刷毛 ローラー		
2 中塗り (1回目)	水性ビルデック 艶有	各色	—	5～15	刷毛 ローラー	0.10	3時間以上
				10～20	スプレー		
3 研磨紙ずり	研磨紙P220～240					清掃後	
4 中塗り (2回目)	水性ビルデック 艶有	各色	—	5～15	刷毛 ローラー	0.10	3時間以上
				10～20	スプレー		
5 上塗り	水性ビルデック 艶有	各色	—	5～15	刷毛 ローラー	0.10	—
				10～20	スプレー		

(注) 1.素地ごしらえの種別は、塗料その他の欄による。

2.押出成形セメント板面の素地ごしらえは、表18.2.6によるB種とする。

18.2.6 コンクリート面及びALCパネル面の素地ごしらえ

コンクリート面及びALCパネル面の素地ごしらえは表18.2.5により、種別は特記による。

特記がなければ、B種とする。

18.8.2 コンクリート面及びALCパネル面つや有合成樹脂エマルションペイント塗り

つや有合成樹脂エマルションペイント塗りは表18.8.1により、種別は特記による。特記がなければB種とする。

なお、天井面等の見上げ部分は、工程3を省略する。

注意事項

* 上記塗付け量は国土交通省 公共建築工事標準仕様書(建築工事編)平成25年版に掲載されている数値です。

そのため実際の塗付け量は被塗物の形状や、塗装方法、環境によって増減することがあります。

* 商品の詳細、塗装上の注意事項につきましては、カタログ、单品説明書などを参照ください。